

2025 年 11 月 26 日

各位

SBI ウェルネスバンク株式会社

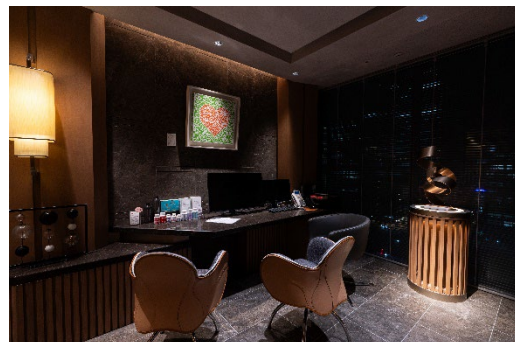
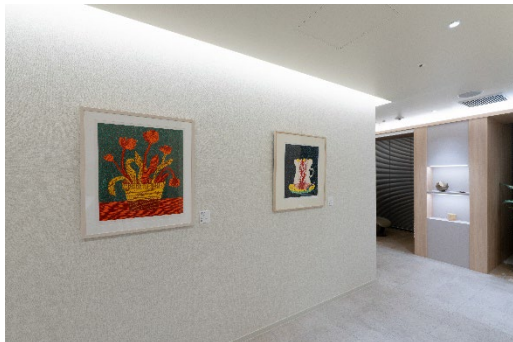
SBI アートオークション株式会社

「医療×アート」持続可能なウェルビーイング実現を目指す初の共同企画
～アートが及ぼす心身のポジティブな変化を体験～

SBI ホールディングス株式会社の子会社である SBI ウェルネスバンク株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役：北尾 吉孝、瀧川 拓郎、以下「SBI ウェルネスバンク」と、SBI アートオークション株式会社(本社：東京都江東区、代表取締役：藤山 友宏、以下「SBI アートオークション」)は、このたび SBI ウェルネスバンクが運営する会員制健康管理支援サービス「SBI メディック」における病院施設内でのアート作品展示を通じ、リラクゼーションとポジティブな心身影響を提供することで、医療空間のクオリティ向上および持続可能なウェルビーイング実現を支援する取り組みを開始いたしました。

アート鑑賞は今日、美的・文化的な体験として個人を豊かにするだけでなく、予防から治療・ケアに至るまで、心理的安定や生活の質の向上に広く寄与するものと位置づけられています。2019 年 11 月に世界保健機関（WHO）が発表した報告書では、アートが心身の健康に影響を及ぼすエビデンスが体系的に整理され、その後、各国での注目と実装が加速しています。また、医療空間におけるアート作品の展示は、緊張の緩和のみならず疾病予防の寄与や健康増進行動を促進するなど報告されており、芸術が精神的健康と身体的健康の両方に影響を与える可能性が示されています。

本展は、SBI アートオークションが過去に開催したオークションにおいて、来場者を対象に「元気をもらえるアート」をテーマに実施したアンケート結果をもとに企画されています。アンケートの分析から、多くの方が活力を感じる作品の傾向として、「カラフルで明快な色彩表現」「キャラクター性や親しみやすいモチーフ」「ポジティブで軽快なイメージ構成」が挙げられることが明らかになりました。この結果を受け、今回の展示ではアンケートで高い支持を得たロッカクアヤコ、草間彌生、KAWS の作品に加え、親しみやすいモチーフを描く奈良美智、そしてポジティブで軽快な構成を特徴とする村上隆の作品を中心に紹介いたします。これにより、来院される皆様に、アートを通じた癒しと活力を感じていただける空間を創出することを目指しています。



»SBI ウェルネスバンク

SBI グループでは医療分野を通じた直接的な社会貢献に積極的に取り組むべく SBI ウェルネスバンクを設立しました。SBI ウェルネスバンクは、「人々が、専門家による的確なサポートを受けて、いつまでも元気でいきいきと暮らせる世の中を実現する」ことを目指し、『予防』・『エイジングケア』・『治療サポート』という 3 つの視点からなる人間ドックを中心とした会員制健康管理支援サービス「SBI メディック」を提供しております。

<https://sbi-wellnessbank.co.jp/>

<https://sbi-medic.tokyo/>

»SBI アートオークション

美術品のオークション、売買、売買仲介、ファイナンス、アドバイザー等、お客様のニーズに応じて、国内外の幅広いネットワークを活用した多角的な事業を展開しています。サービスの提供を通じて、より多くの方に美術品を所有する喜びや大切さ、面白さを伝えていくと同時に、美術品を永く大切にし、次の代につないでいくお手伝いをしております。

<https://sbiartauction.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ：

SBI ウェルネスバンク株式会社 営業企画部 03-5220-2483

SBI アートオークション株式会社 管理部広報 03-3527-6692